

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。
 (メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
 ホームページ
<http://www.kenkouro.com/>

建交労 づとうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
 全日本建設交通一般労働組合東京都本部
 〒135-0048
 江東区門前仲町1-20-3
 東京建設自労会館7階
 電話 03 (3820)8644(代)
 fax 03 (3820)8646
 編集発行人 松田 隆浩
 1部15円組合費に含まれる(〒60円)

建交労東京都本部第28回定期大会 開催

9月14日(日)トラック健保会館にて、第28回都本部定期大会が代議員、役員、特別代議員、傍聴者、来賓を含めて全体57名の参加で開催されました。石塚副委員長の開会あいさつの後、大会諸役員として大会運営委員に清掃から関東支部鈴木欣広さん、建設から新協建設工業支部吉田浩さん、高齢者から東部支部諸岡高光さん、議長団には神田支部海保敦さんと建築設計支部伏谷政幸さんが選出されました。あいさつに立った松

田委員長は、石破自民党総裁が辞意を表明し、総裁選のために物価対策、外交など政治発言ができていないこと、自公政権の大企業優先、アメリカいいなりのゆがんだ政治のため、大企業の利益・株主配当はここ10年で2倍になるかわら、労働分配率は過去51年間で最低となっていること、アメリカの要求で軍事費が8・5兆円になつた上にトランプ言いなりで20兆円にまで引き上げようとしていること、暮らし、福祉、介護、教育などが圧迫されていることを指摘し、参院選で少数となつ

た自公政権を退場させるチャンスだと述べました。続いて東京地評の井澤智事務局長、東京法律事務所・都本部顧問の笹山尚人弁護士、建設政策研究所の市村昌利専務理事、建設首都圏共闘の上間正央事務局長、首都圏交通共闘の林悦夫議長、建交労中央本部の福富保名書記次長の各氏から来賓のあいさつを頂きました。祝電・メッセージの紹介、各委員会の報告のあと、松田委員長から一般経過報告、運動方針案の提案、石塚財政部長から決算会計報告、真田会計監査から会計監査報告、石塚財政

部長から財政活動総括および財政方針案・予算案の提案、松田委員長からストライキ権の確立およびその他の案件の提案が行われました。報告と提案を受けて、文書発言を含めて7名からの発言がありました。(要旨裏面)その後、役員選挙、大会宣言など議事が順調に進み、組織拡大表彰に東部支部墨田分会、第10期建交労東京学枝皆勤賞として、中部一般支部中西部民間分会廣川陽子さん、東部支部東部合同ユニオン分会横井弘和さん、東部支部東部合同ユニオン分会藤盛金剛さんが表彰されました。

新執行部
 執行委員長 松田 隆浩
 副委員長 石塚 和
 副委員長 村上 久美子
 書記長 笹原 和樹
 執行委員 青木 実
 執行委員 江部 明子
 執行委員 岡田 吉史
 執行委員 小林 正佳
 執行委員 斎藤 芳和
 執行委員 佐々木 仁
 執行委員 柴田 和啓
 執行委員 畠中 博資
 執行委員 廣川 陽子
 執行委員 藤田 誠
 執行委員 松崎 守男
 執行委員 宮本 禮二郎
 会計監査 真田 幸夫
 会計監査 高田 桂子



団結してがんばろう！！



方針提案 松田隆浩執行委員長



決算・予算提案 石塚和副執行委員長



閉会挨拶 村上久美子副執行委員長

質疑討論



議長 海保敦さん 伏谷政幸さん

中部一般支部
廣川 陽子 代議員



5月9日に清水副委員長が都本部の笹原さんについて遠藤書記長に対するパワハラ

の処分事案として3役に提出した上申書が6月14日の執行委員会での議論を経て取り下げとなつたと、女性部の質問書に対する回答があった。議論の詳細を明らかにして欲しい、規約違反が認められるならば調査委員会を立ち上げるべき、今後都本部としてハラスメント防止の対策をどう考えているのか。被害者の体面を守る姿勢は許されない。

東京女性部
宇津井よりか特別代議員



東京建設・関連部会は防災地下神殿見学ツアー開催

や全国部会建築設計交流集会in京都に結集。東京女性部は10月18日(土)13時半〜都本部で憲法カフェを開催する。全労連女性部等の行動に結集し

た。都本部の女性執行委員を増やすべき。旗びらき等飲み会の場でのセクハラが組合員同士の馴れ合いとして放置されていることは許されない。執行部は遠藤書記長が残したとされる文書の有無を明らかにし、ハラスメントの学習会を強化すべき。

豊島運送支部
矢島 聖也 代議員



東京トラック部会は毎月定期的に幹事会を開催し、

全国部会の方針に基づき運動をすすめている。首都圏トラックパレード、新木場駅前での全国統一宣伝、東京都要請、東京・埼玉合同での蒲田駅前宣伝など開催した。新しい東京トラック

支部を結成し中央運輸統合分会・浅井分会を迎えた。9単産最賃対策会議、首都圏交運共闘会議などに結集。建交労東京学校や集団交渉主催の学習会に積極的に参加した。組織拡大や独自の学習会など奮闘します。

東京トラック支部
岡田 吉史 代議員



昨年12月に中央運輸統合分会と浅井分会が新支部として東京トラック支部結成に

至った。支援を頂き御礼申し上げます。共に頑張りましょう。

東京青年部
秋山 哉保 特別代議員



東京青年部は全国青年部の方針に基づき、定期総会

の開催や、東京地評青年協に結集している。建交労フェスタin

広島での青年部企画へ参加した。反核キャンペーン平和学習会では、神田支部や関東支部の

仲間が結集。福島県本部で青年部が結成される予定。東京青年部は少人数での運営となつてい

鉄道東京地本
石川 英一 代議員



鉄道東京地本は昨年永渕副委員長が亡くなるなど厳

しい役員体制が続いている。組合員の高齢化に伴い旗びらきや暑気払いで顔合わせの機会をつくり団結を深めている。今年も

JR貨物本社前での春闘行動に力を注いだ結果、賃金の引上げ効果に繋がったと感じている。JR本体の組合員は定年継続雇用社員1名となり、東日本本部として団体交渉や経営協議会に出席している。組合員の健康に留意しながら奮闘します。

神田支部
上村 誠 代議員



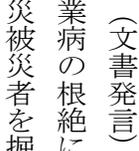
神田支部は若手組合員に対する組合の可視化のため

女性執行委員を増やすことやイメージキャラクター(カンP・

ラインスタンプ)を制作した。来年支部は80周年を迎える。

都本部に対し神田支部会議室は今後も活用して欲しい。組織拡大検討委員会など拡大の方針を聞きたい。遠藤書記長へのハラスメント有無については生前に対応すべきこと。セクハラ等学習会の強化に賛成。新執行部には拡大等前向きな運営を求める。

中部一般支部
菊池 彰人 代議員



(文書発言) 労職部会は労災職業病の根絶に向けて潜在する労

災被災者を掘り起こし、労災保険制度を活用し救済してきた。都内も多くの被災者が潜在して

いるものと思われ健康相談会など開催したい。職業病を発生させないためには予防の取り組みが重要。労災被災者が安心して療養生活をおくる上で治療・検査院所の確立が欠かせない。トネル塵肺根絶訴訟と救済法の実現、秋のじん肺キャラバンなども奮闘する。建交労の業種部会や仲間の連携を強化する。

討論のまとめ 松田執行委員長

6月14日の執行委員会に清水副委員長から提出された上申書を巡って女性部の質問書に回答。執行委員会では、調査委員会について委員の人数や調査期間・採択方法・弁護士と同席

など法的に満足した事実認定の手順を定めるべき、副委員長による組合員の権利制限を狙った

権力の乱用ではないか、など、複数の質問・意見が出された。加害者とされた当該からは事実

誤認・事実無根の発言があった。総じて調査委員会設置に保留・反対・設置の採決そのものに反対が大勢で2時間の議論の末、

取り下げとなった。議論を機会に現在書記局分会でハラスメント防止規定の作成や外部相談窓口の設置などをすすめており執行委員会

で採択を目指す。清水副委員長より示された遠藤書記

長が作成したとされる文書については当該が亡くなっており、真偽を確認出来ないため公表は控える。今期の建交労東京学校は全4回のうち3回がハラスメントについてだったが充分と考

えておらずハラスメント根絶の方針のもと今後も学習や防止規定の作成をすすめていく。トラック部会からの発言について今後の運動に大きく期待する。青年部について、若い方の活躍は組合の発展に不可欠。鉄道東京の仲間の高齢化について、大企業でたかかってきたベテランの知恵は組合の宝であるため皆さんから学んでいきたい。神田支部は毎月組合員を拡大しておりお手本である。組織拡大検討委員会の報告は今後要望に応じて対応したい。ハラスメントや組織拡大など出された意見をもとに今後議論をすすめていきたい。

組合掲示板

- 9月28日(日)~29日(月) 第70回日本母親大会 in 東京
- 10月18日(土)13時半~東京女性部 憲法カフェ都本部7階会議室(門前仲町)
- 10月19日(日)13時半~生公連総会 国交労組王子会館
- 11月6日(木)~7日(金)~建交労秋の中央行動(業種部会)・ゼネコン要請
- 11月8日(土)~9日(日) 建交労中央女性部定期大会(東京)中央本部6階会議室
- 11月9日(日)~東京地評青年協 東京ジャック
- 11月9日(日)~第70回はたらく女性の東京集会
- 11月11日(火)~12日(水)~第38回日本高齢者大会 in 大宮
- 11月15日(土)~18回東京働くものの権利討論集会
- 11月19日(水)15時~秋の労働局交渉九段下合同庁舎11階会議室